

連絡先：自動車局 審査・リコール課 リコール監理室
 TEL：03-5253-8111 内線42354
 アドレス： <http://www.mlit.go.jp>

改善対策届出一覧表

改善対策届出日：平成30年1月16日

改善対策届出番号	537	改善対策開始日	平成30年1月17日
届出者の氏名又は名称	ヤマハ発動機株式会社 代表取締役社長 日高 祥博 問い合わせ先：カスタマーコミュニケーションセンター 0120-090-819		
不具合の部位（部品名）	燃料装置（燃料タンク）		
不具合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	燃料タンクにおいて、燃料蒸発ガス排出抑止装置（キャニスター）につながるパイプの形状が不適切なため、燃料満タン時にサイドスタンドで停車をする等、タンク内で燃料の液面が揺れた際に、当該パイプからキャニスターに燃料が流入することがある。そのため、そのまま使用を続けると、キャニスターに燃料が溜まり、エンジンに濃い燃料が供給されてエンジン不調となり、最悪の場合、走行中にエンストするおそれがある。		
改善対策の内容	全車両、燃料タンクを対策品と交換するとともに、キャニスターを新品と交換する。		
不具合件数	4件	事故の有無	なし
発見の動機	市場からの情報による。		
自動車使用者及び自動車分解整備事業者に周知させるための措置	<ul style="list-style-type: none"> ・使用者：ダイレクトメールで通知する。 ・自動車分解整備事業者：日整連発行の機関誌に掲載する。 ・改善実施済車には、その旨を点検整備記録簿に記載する。 		

車名	型式	通称名	改善対策対象車の車台番号（シリアル番号）の範囲及び製作期間	改善対策対象車の台数	備考
ヤマハ	2BH-UA08J	「ギア BX50」	UA08J-001001～UA08J-005375 平成29年3月10日～平成29年9月27日	1,016台	
		「ギア BX50N」	UA08J-001101～UA08J-005464 平成29年3月10日～平成29年9月27日	2,543台	
		「ギア BX50S」	UA08J-001051～UA08J-005024 平成29年3月10日～平成29年9月4日	556台	
	(計1型式)	(計3車種)	(製作期間の全体の範囲) 平成29年3月10日～平成29年9月27日	(計4,115台)	

【注意事項】

改善対策対象車の車台番号の範囲には、対象とならない車両も含まれている場合があります。